

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



彼岸花、曼珠沙華
 どと様々な名前を持っています。
 この時期急に伸び花が咲いて2
 週間ほどで散っていきます。
 今年、しだれ桜の里を育てる会
 有志から1,000球の彼岸花の球
 根を寄付・定植していただきました。

「今年度後期の事業がスタートしました」
 暑い夏が過ぎやっと朝晩の涼しさが感じられる季節にな
 って参りました。この「たより」が皆様のお手元に届く頃
 はすっかり秋らしくなっていることでしょうか。稲刈りが始ま
 り田んぼの畔にはコスモスや彼岸花も咲いているのでしよ
 うか。

さて、当施設では今月から文化・学習・創作系の後期の講
 座が一斉に始まりました。かなりの教室でこの秋から新しく
 受講される方もおられます。当施設で教室に参加されること
 で心身ともにより健康になり充実した生活となれば幸いで
 す。合わせて、今年度は開館25周年の記念の年となり、倉
 吉市の復興記念展の一環として倉吉博物館にて当地の特徴
 ある教室である「織物教室・竹細工教室・仏像彫刻教室」の
 合同展を開催します。さらに昨年地震で中止となった第9回
 伯耆しあわせの郷まつりも開催致します。いずれのイベン
 トも入場無料となっておりますので、どうぞお誘いあわせの上多
 数ご来場くださるようお願いいたします。

受講生募集

※申し込み受付中、定員になりしだい締め切ります。

※各教室とも、受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
はじめてのパン作り教室 「しらすマヨパン他」 管理栄養士 小田 秀さん	①10月12日(木) ②10月14日(土) 13:00~16:30	どちらか 1回	各14名	550円

10月の休館日



10	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火							
Oct	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

鑑賞する

展示コーナー



- 絵画、書道、写真作品展示
- 陶芸作品展示
- 仏像彫刻作品展示
- 和布細工作品展示
- 韓国語・英会話展示
- 文芸作品展示
- 倉吉織・竹細工・日本画・パッチワーク・着物着付け作品も体験コーナーに展示しています。

体験する

体験・販売コーナー



- 小笠原流煎茶お茶席
- パッチワーク作品販売
- 日本画ワークショップ
- 竹細工作品販売
- 世界のクイズ(多文化共生ネットワーク会議)
- フラワーアレンジメント体験
- きもの着付け体験
- 倉吉織機織り体験&作品販売
- 陶芸絵付け体験

食べる

グルメコーナー

売り切れ御免



- 韓国料理
- 日本料理
- ハンバーガー・シフォンケーキ 他
- 焼きそば・フランクフルト
- サンドウィッチ・からあげ 他

第9回 伯耆しあわせの郷まつり

10月22日(日) 10:00~15:00

皆さまをお待ちしています!

観る

ステージ発表コーナー

10:00~

- 上北条保育園演技
- 3B体操
- 太極拳演武
- 民踊
- ハワイアンフラダンス
- まつなが あきのり
- 松中 啓憲ミニライブ



創る遊ぶ

子供&ものづくりコーナー

- 動くおもちゃで遊ぼう
- ワンコインで作れるおもちゃ



伯耆しあわせの郷 25周年記念合同展

◇場所 倉吉博物館(入館無料)

◇会期 10月3日(火)~15日(日) 9:00~17:00(休館日:10/10)

※織物教室・竹細工教室・仏像彫刻教室受講生、講師の力作を一堂に展示

イベント情報

第22回 伯耆しあわせの郷ペタンク大会 ＜国際交流ペタンク大会＞

◇日時 平成29年11月3日（金）

午前9時30分開会

◇場所 伯耆しあわせの郷

ゲートボール場

◇主催 伯耆しあわせの郷

指定管理者

旭ビル管理株式会社

◇協力 倉吉市老人クラブ連合会

鳥取県ペタンク協会中部地区

鳥取県国際交流財団



活動紹介

☆第29回エスポワール展が 開催されました☆

9月2日（土）から9月22日（金）まで、伯耆しあわせの郷絵画教室グループ展『エスポワール展』が開催されました。受講生、講師の力作35点が並び、好評のうちに終了しました。ご来場ありがとうございました。



県展・市展受賞者、入選者紹介

第61回鳥取県美術展覧会に7名の方が入選されました。

写真の部	受賞候補作品	中村 武さん
〃	入 選	井上 英明さん
洋画の部	〃	磯江ちづる(講師)さん
〃	〃	本内 宏さん
〃	〃	市場 富士枝さん
〃	〃	井之上 玉代さん
工芸の部	〃	牧野 有孝さん

第63回倉吉市美術展覧会で3名の方が受賞されました。

洋画の部	市 展 賞	伊藤 御杖さん
〃	奨 励 賞	本内 宏さん
〃	奨 励 賞	山崎 繁子さん

県展受賞作品は11月11日～17日（前期 洋画・写真）21日～27日（後期 工芸）の日程で倉吉博物館に展示されます。



「LIVING NOW」に掲載
鳥取県の総合情報誌「とっとりNOW」9月号に特集「次世代につながる藍への思い」として倉吉緋200年物語が掲載されました。倉吉保存会・鳥取短期大学の取り組みと合わせ当施設の織物教室と福井貞子先生の記事が載っています。昨年9月のロシア・ハバロフスク訪問から1年経ちます。今年は倉吉博物館での展示会も開催します。



編集後記

最近ある会社の社長さんと面談する機会がありました。その会社は創業50年の立派な会社です。しかし、2度の倒産の危機を乗り越えたと言っておられました。一度目は過剰在庫を抱え仕入れ商品が売れなくなりました。その時は、安くても良いから在庫を全部整理して現金を作り、さらに銀行から借入れをして今までに事業をやめて、新しい事業を始めた。その事業が当たったとの事。2度目の倒産の危機は、競争相手が増えて商品が売れなくなった。その時はITを導入して省力化し、今までのノウハウを生かす新たな事業に挑戦して乗り切ったと言っておられました。その際、明るく、元気に、整理・整頓をと社員を指導されたそうです。世の中は波があり大小の差はあるものの、絶体絶命の危機と思えるような出来事が襲ってきますよね。それは次のステップに行くための試練だと思いたいですね。